

笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校  
 令和2年度 飯野中学校 学校だより 第83号  
 自律 挑戦 協働 創造  
**志保井が丘**  
 2021.2.10 発行 文責 校長 目黒 満  
 教師・保護者・地域がみんなで見守り、みんなで作る学校

## また また また また の快挙! おめでとうございます!!!

本日の毎日新聞朝刊に、第70回全国小・中学校・PTA新聞コンクールの入賞校決定の記事が掲載されており、本校PTA新聞「KOMOREBI」が優秀賞を受賞しました。

残念ながら最優秀賞は逃しましたが、最優秀に次いで全国で2校選ばれた優秀賞の一つという栄誉を受けることができました。

この数年、本校のKOMOREBIは全国一位となる文部科学大臣賞や3位相当の教育新聞社社長賞を連続で受賞していますが、そのコンクールは日本PTA全国協議会が主催する全国コンクールであり、市連P、県連PのPTA広報誌コンクールで最優秀に選ばれ、その上で全国コンクールに応募できるという、いわば地区予選を勝ち抜いて参加する形の中体連支部大会、地区大会、県大会、全中大会のような勝ち抜きコンクールでした。今回、優秀賞を受賞したのは新聞づくりのプロである毎日新聞社と全国新聞教育研究協議会が主催するコンクールです。予選はなく、県連Pの事務局から、「飯野中さんは新聞の質が高いので是非応募してみても・・・」というお誘いを受けての応募という形でした。

初めての応募で、いきなり全国のトップ3に選ばれるという素晴らしいPTA広報誌であることを再確認しました。改めてPTA広報委員会の皆様の手腕とご尽力に、心より感謝と拍手を贈りたいと思います。

## 「建国記念の日」ってどんな日？

明日2月11日は国民の祝日の一つである建国記念の日ですが、皆さんはどんな日か、なぜ2月11日なのか知っていますか？

国民の祝日については、1958年に定められた「国民の祝日に関する法律」の中に「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として建国記念の日が明記されています。でも、建国記念の日が2月11日に決まったのは、実はそれから8年後1966年の「建国記念の日となる日を定める法令」によって定められました。この8年間には、多様な考え方や数多くの理由等からいろいろ



な日が候補にあがり、様々な議論があったようです。

ではなぜ2月11日なのでしょう？これは、約1300年前に書かれた日本で一番古い歴史書である「古事記」・「日本書紀」という書物の中の記載が基になっています。「古事記」(718年完成)・「日本書紀」(720年完成)には、神武天皇が紀元前660年1月1日に初代天皇として即位したと書かれてあります。この1月1日が旧暦【太陰暦】という昔の暦による日付だったため、新暦【太陽暦】では2月11日になったというわけです。

では、日本という国はいつ建国されたのでしょうか？例えばアメリカ合衆国なんかはとてはっきりして、1776年7月4日です。それまでアメリカは、イギリスの植民地だったのですが、1775年に始まった独立戦争に勝利した1776年7月4日にアメリカ独立宣言が公布され、晴れてアメリカ合衆国となりました。その日を独立記念日 Independence Dayとし、毎年お祝いしています。なので、アメリカは今年で245年目となります。245年前の日本は、江戸時代の残り1/3の頃、杉田玄白らが解体新書を刊行していた頃です。

アメリカが245年目というのははっきりわかっていますが、では日本という国は一体何年目なのでしょう？「古事記」・「日本書紀」の紀元前660年の神武天皇即位の記述を根拠にすれば、日本という国の歴史は2021年+660年=2681年となりますが、神武天皇が即位した当時の詳細な記録や文書はあまりに昔すぎて皆無です。それこそ、その当時は文字すらもなかったかもしれません。「古事記」・「日本書紀」は、神話のような口伝によるお話を記録した部分が多いので、年代等は実は不明なのかもしれません。

ちなみに、今の時代である令和の天皇は「徳仁(なるひと)天皇」というお名前、初代である神武天皇から数えると、なんと126代目の天皇ということになっています。(宮内庁資料 天皇系図より)

「建国記念の日」についてちょっと考えてみただけでもいろいろな歴史があり、今の時代にもつながりがあるんですね。明日の祝日には、歴史についての本を読んだり、何か調べたりするのもいいですね。

